

国際音楽交歓コンサート

2025

9/30(火)

18:00開演 (17:15開場)

津リージョンプラザ・お城ホール 津市西丸之内 23-1

【特別出演】 セントヨゼフ女子学園
高等学校・中学校合唱部

□ 事前公募・完全ご招待制(480名様)

□ 申込締切 2025年9月5日(金)
到着分まで有効

鑑賞をご希望の方は、ハガキまたはインターネットで
ご応募ください。抽選で480名様をご招待します

郵 送

郵便ハガキで
右記要領により
ご応募ください。

※ハガキの送料は
応募時の所定の
金額に準じます。

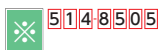
インターネット

レディオキューブFM三重のホームページ
(fmmie.jp)、TOPページのバナーから、
特設サイトへアクセス。
応募受付フォームに、必要事項を記入の
上、エントリーしてください。
スマートフォンはこちらの2次元コードから⇒



※公演当日は、当選ハガキ(座席番号入り)を必ずお持ちください

【ハガキ表面】



レディオキューブ
FM三重
国際音楽交歓
コンサート
2025係

【ハガキ裏面】

申込み者の方の

- ①郵便番号
- ②住所
- ③氏名
- ④電話番号
- ⑤希望人数
(4名まで)
- ⑥その他
(車いすの利用等)

※出演者は変更になる場合があります
※会場によって出演者が異なります

INTERNATIONAL MUSIC EXCHANGE CONCERT



特別出演

セントヨゼフ女子学園
高等学校・中学校合唱部

中学生と高校生と一緒に和気あいあいと活動しています。
皆様の心に届く合唱をめざし、大会への出場だけでなく、各種
イベントへの参加や施設訪問なども積極的に行っています。また、
このコンサートがご縁となり、イタリア政府助成のプロジェクト
「POLIMNIA」に日本の団体として唯一採択されました。昨年度
より、イタリアのベッキ・トネリ音楽院の先生方に直接レクチャーを
受けながら本場のオペラについて学ぶ機会をいただいています。

国際音楽交歓コンサートには
3年連続の出演となります。出演
者の皆様の演奏に心を震わせ、
同じステージに立てる喜びを噛
みしめながら、心を込めて歌わ
せていただきます。



（応募の
注意事項）

- 申込み1件につき4名様まで申込可能です
- 車いすスペースを希望される方は、⑥その他(車いすの利用等)に、ご希望の台数をお書きください
- 応募は、インターネットまたはハガキのいずれかで、お一人様1回限りとさせていただきます
- 抽選結果については、当選ハガキの発送をもって発表に代えさせていただきます
- このコンサートは、観覧者の募集・招待にかかる業務を、レディオキューブFM三重に委託しております
- ご応募に際し登録いただいた個人情報は、当催事に関することだけに使用します。その他、取扱はレディオキューブFM三重のプライバシー・ポリシーに準じます

■主催：公益社団法人 国際音楽交流協会 (<http://www.imea.or.jp/>)

(会員) 本願寺

井村屋グループ株式会社
ダイキン工業株式会社
大阪ガス株式会社
株式会社大原の里

■後援：総務省 外務省 厚生労働省

文化庁 こども家庭庁
社会福祉法人全国社会福祉協議会
一般財団法人自治体国際化協会
公益財団法人日本ピアノ教育連盟

■協賛： 井村屋グループ株式会社

【三重地区】井村屋 Presents

■地区主催：井村屋グループ株式会社

■地区共催：レディオキューブFM三重

■お問合せ：レディオキューブFM三重

国際音楽交歓コンサート事務局

TEL.059-225-5533(代) [月～金 9:00～17:00]



コンサート関連動画を
YouTube で公開中!
STasha

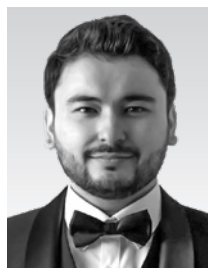
日本大好き
スターシャ



オレグ・ポリャンスキー (ピアノ)

Oleg Poliansky

1968年キエフ(ウクライナ)に生まれる。キエフ中央音楽学校を経て1986年グネーシン音楽大学に進んだ。1991年より1993年までモスクワ音楽院でS.ドレンスキーに師事する。モントリオール国際音楽コンクール(1988年)第3位、第11回チャイコフスキー国際コンクール(1998年)第6位等数多くの国際コンクールで入賞を果たす。ケルン音楽大学で教鞭をとった後、現在はロシア、ウクライナ、ドイツ、イタリア、アメリカ、オーストラリア等世界中で演奏活動を行っている。



スルタン・アブドゥラヒモフ (バス)

Sultan Abdurahimov

1994年ナマンガン(ウズベキスタン)に生まれる。ウズベキスタン国立音楽院で研鑽を積み、国際コンクール「ペラ・ヴォーチェ」(2017年)におけるグランプリ受賞を始め、若手演奏家のための国際コンクール「ロマンシアダ」(2017年)第1位、ヴィシネフスカヤ国際オペラ・コンクール(2023年)第2位等、数々の国内、国際コンクールにおいて入賞を果たす。2022年、グネーシンロシア音楽アカデミーの修士課程に進み、M.カザコフに師事した。現在、アリシエル・ナヴォイ記念国立アカデミー大劇場(ナヴォイ劇場)でソリストを務める。



アッティラ・サウトフ (ヴァイオリン)

Atilla Sautov

タシケント(ウズベキスタン)に生まれる。父の指導の下、4歳でヴァイオリンを始め、5歳で初めて公の場で演奏を披露した。タシケント国立音楽大学を経て、 Folkwang 芸術大学(ドイツ)で更なる研鑽を積んだ。全ソビエトヴァイオリンコンクール(ウクライナ)、パリス・ドヴァリョーナス国際青少年ピアノ&ヴァイオリンコンクール(リトアニア)、チヴァ国際ヴァイオリンコンクール(ウズベキスタン)と、3つの国際・国内コンクールで立て続けに優勝した。また、ケルン・フィルハーモニーホール(ドイツ)を始め、オタワ国立芸術センター(カナダ)、香港芸術センター(中国)、マドリッド・センター・コロソ(スペイン)、シドニー・オペラハウス(オーストラリア)等、世界中の主要音楽ホールで数多くのリサイタルやオーケストラとの共演を果たす。現在、アメリカを拠点に世界中で精力的に演奏活動を行う。



ヴァディム・チジク (ヴァイオリン)

Vadim Tchijik

モスクワに生まれる。6歳でヴァイオリンを始め、8歳で初リサイタルを行った。チャイコフスキー記念国立モスクワ音楽院附属中央特別音楽学校を卒業した。その後、フランスへ移住しリヨン国立高等音楽院(フランス)を首席で卒業、引き続きケルン国立音楽大学院(ドイツ)で更なる研鑽を積んだ。パガニーニ国際コンクールをはじめ、数多くの国際コンクール等で入賞を果たす。また、モスクワ交響楽団、メキシコ交響楽団、ハリコフ・フィルハーモニー管弦楽団、群馬室内管弦楽団等、世界中で数々のオーケストラとの共演を行った。これまでに、フランス、ドイツ、イタリア、ベルギー、イギリス、スイス、オランダ、スペイン、ポルトガル、ルクセンブルク、スウェーデン、ロシア、アメリカ、カナダ、メキシコ、日本、トルコ、ブルガリア、ポーランド、イスラエル、レバノン、マレーシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ビルマ、ドミニカ共和国、ハイチ等、世界中で演奏活動を行った。現在パリのエコール・ノルマル音楽院の教授として、後進の指導にあたる傍ら、精力的に演奏活動をこなす。



アレクサンドル・ゾロタレフ (ピアノ)

Alexander Zolotarev

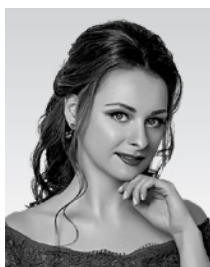
サンクトペテルブルグ(ロシア)に生まれる。5歳でピアノを弾き始め、サンクトペテルブルク音楽院を経て、ケルン音楽大学(現ケルン音楽舞踊大学)で更なる研鑽を積んだ。ロシアやイタリアをはじめ数多くの国際コンクールで入賞歴がある。1991年にシュレースヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭に招待され、ドイツ連邦共和国大統領の前でリサイタルを行った。ドイツ移住後、1999年から現在までゾーゲン大学で教授を務める傍ら、ドイツ国内をはじめ、ヨーロッパ各国やアメリカ等で精力的な演奏活動を行う。また、2001年からシュマレンベルクの室内楽フェスティバルの芸術監督を務める。



フォルカー・ツヴェチュケ (ピアノ)

Volker Zwetzkhe

旧西ドイツに生まれる。幼少からピアノを学び、ベルギーの作曲家、ジャクリヌ・フォンテインの助言により演奏家への道を選んだ。ゲトモルト音楽大学卒業後、アイナル・ステーン=ノックレベルグに師事し更なる研鑽を積んだ。また、同時期に、ヴェストファーレン・ヴィルヘルム大学で哲学を学んだ。1996年から2011年までピアノデュオ「INVIA」のメンバーとして活動し、第6回グリープ国際コンクール(オスロ)において、第一位(オスロ賞)、グリープ賞、聴衆賞、スポンサー賞の4賞を受賞した。現在、後進の指導を続ける傍ら、ヨーロッパを中心に世界各国での演奏活動や国際コンクールの審査員を務める等、精力的に活動している。



スターシャ (ソプラノ)

STasha

モスクワに生まれる。モスクワ音楽院アカデミック音楽カレッジを経て、グネーシン記念音楽アカデミーでグズネツォワ氏に師事した。ミュージック・ウィズアウト・リミッツ(2013、リトアニア共和国)第1位入賞、ミュージカル・パフォーマンス・アンド・ペダゴギー(2014、イタリア)第1位入賞等、数々の国際コンクールでの入賞歴を持つ。2011年からグネーシン劇場のオペラスタジオでソリストを務めた。ロシア国内をはじめイタリア、フランス、ドイツ、スイス、カザフスタン、ベトナム、日本で世界中で精力的な演奏活動を行っている。大の親日家であり、2015年の初来日以降41道府県76市町村に於いて延べ約150公演を行った。また、2021年に「日本大好きスターシャ」としてYouTubeチャンネルを開設し、童謡、唱歌、都道府県歌、演歌、歌謡曲等、日本文化を広く発信している。

クラシックって楽しいな!

(2015~)

当協会では、より多くの皆様にクラシック音楽を身近に感じて頂くことを目的に、クラシック音楽に関連する面白い情報を掲載したパンフレットを作成し、日本全国約1,250箇所の音楽ホールや当協会主催事業等の会場、当協会のホームページ(<http://www.imea.or.jp/>)を通じて広く国民の皆様に配布しています。このパンフレットは宝くじの公益法人助成事業(社会貢献広報事業)として一般財団法人日本宝くじ協会より助成を受けています。



日本大好きスターシャが

うた
歌って
みた!

YouTube で公開中!
STasha

